QR コードを読み取っていただくとホームページを見ることができます。小値賀小情報を様々に発信中です！

小値賀っ子だより

「島から日本一楽しい学校を」　令和4年12月22日発行　第10号　校長　小川　広孝

2学期までを振り返る

明日（12月23日）で、2学期が終了します。たくさんの行事があった2学期でしたが、保護者の皆様、地域の皆様の御理解・御協力のおかげで、無事に終業式を迎えることができそうです。本当にありがとうございます。

さて、小値賀小学校では『子供に自信をつける教育』を推進しております。その過程の中において、教育活動全般で『振り返り』を大切にしているところです。そこで、第10号では、校長（小川）・教頭（髙木）・教務主任（田浦）の振り返りを、今年の『私の漢字』によりお伝えいたします。

感謝　（文責：校長：小川　広孝）

私が選んだ今年の漢字は『感謝』です。今年4月、新任校長として小値賀小学校に赴任いたしました。右も左も分からない状態の私を、小値賀小の保護者の皆様、地域の皆様、先生方、教育委員会の方々に温かく迎えていただきました。本当に嬉しかったです。そして、毎日、元気いっぱい私の目の前で輝きを放ってくれた子供たち。全ての皆様に感謝しかありません。これからも目の前の子供を愛し、職務を全うしていく所存です。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

有難　（文責：教頭：髙木祥一）

こんな漢字はないのかもしれませんが、今の率直な思いです。小値賀に令和2年の4月に来ましたので、まさにコロナと共の3年間でした。様々な行事や取組、活動がなくなり、当たり前だと思っていたことができない日々でした。しかし、今年は様々なことが完全ではありませんができるようになってきて、これが「当たり前」ではなく「有難い」ことだと思ったからです。子供たちが笑顔で楽しく活動できることが増えて、私もたくさん元気をもらいました。来年はもっといい年になりますように。

「動」　（文責：教務主任：田浦弘章）

この1年間を振り返っています。年間を通してのウォーキング、夏休みは地元で水泳の試合、秋は小値賀でテニスの試合、町主催の体力テストと、まさに活「動」的な1年でした。

ウォーキング中には、野生のキジやカメなどの「動」物に出会い、サッカーW 杯の日本代表の躍「動」感あふれるプレイに大いに感「動」したところです。

来年も元気いっぱいの子どもたちと共に過ごせることが楽しみでなりません。皆様どうぞよいお年をお迎えください(^^)/

最後になりますが、2学期も本当にお世話になりました。ありがとうございました。

皆様、どうぞ良いお年をお迎えください。